

《広瀬川周辺の整備イメージ》



広瀬川周辺の銅像



広瀬川をずっと大切にしたいと話す蓮池さん

橋の一部が前  
で愛され  
ることは

**● 広瀬川への変わらぬ思い**  
 変化を重ねる広瀬川周辺ですが、全てが変わってしまった良いのでしょうか。弁天通青年会会長を務め、広瀬川周辺のイベント運営なども行う蓮池俊光さんに話を伺いました。  
 「地域の活性化には若い人の力が必要。そして、周辺住民が同じ思いを持ち、協力し合わなければならぬ」と蓮池さん。広瀬川周辺で行われるイベントも、まちの人同士で協力し、一体となって盛り上げていくことが大切ですね。  
 そして、蓮池さんが一番強く言っていたのは、変わらないものを大切にしたいということ。広瀬川周辺は、その時代によって物資輸送路になったり、製糸用の水車の動力になったり、役割が変化してきました。これからは広瀬川周辺は大きく変化していきます。でも、みんなにとっての広瀬川という存在は変わらない、ここが前橋の一部であり愛されたい

編集後記



昔ながらと新しさが共存する場所。それが広瀬川なのかな。

渡辺 楓



過去に生きてきた人と今に生きる人の連携が重要なんですね。

川田 和樹



子どもの広瀬川での思い出が、将来特別なものになるといいな。

品川 亜衣



地域資源を生かしたまちづくりが着実に進んでいますね。

馬持 沙織

Instagramに私たちの写真を載せています。



こちらからご覧ください



市民が作る  
市民編集  
のページ  
Vol.121

変わりゆく広瀬川  
変わらない人々の思い

「水と緑と詩のまち」前橋。そんな前橋をよく象徴しているのは広瀬川ではないでしょうか。実はこの広瀬川周辺が今、大きく変化してきているということで、私たちワカモノ記者が取材しました。

担当 馬持沙織・川田和樹・品川亜衣・渡辺楓

市街地整備課 ☎027-898-6946

● 広瀬川周辺の変化

前橋市が進められている市街地再開発。今回私たちはそのエリアの一つ、広瀬川を取材しました。ここでは、行政や民間によりさまざまな取り組みが展開されています。それらをまとめた広瀬川河畔地区まちづくり調査報告書には、左ページ図のようなイメージが示されています。前橋ならではの美しい自然や風景を体感できるのが、広瀬川の魅力。豊かな緑の中で、

人との触れ合いを楽しめる場が増えそうです。

川沿いを歩いてみると、マンションの建設が始まっています。一階にはお店が入るそうです。交流人口が増えてまちなかにもぎわいそうです。また、川沿いにたくさんさんの詩碑があり、前橋文学館、萩原朔太郎記念館、広瀬川美術館などの芸術文化拠点が豊富なのも、このエリアの魅力。この魅力を生かしていくことで、広瀬川の周りは更に変化していきます。

変わりません。変化を受け入れつつ、大切にしていかなければならぬものもある。これから新たに広瀬川の近くに住む人、足を運ぶ人にもずっと愛される存在であってほしいですね。



1 広瀬川沿いは散歩にぴったり。2 いたるところに詩碑や銅像があります。3 名前プレートが付いた木も。広瀬川河畔緑の少年団が制作しています。